

説明資料

宝塚市 市民交流部 窓口サービス課

令和8年(2026年)9月26日

雲雀丘SSのあり方に関する説明会

～ 雲雀丘SS（サービスステーション）スペースの今後の活用について、
市の財政状況や行財政改革の取り組みと合わせてご説明します～

次第

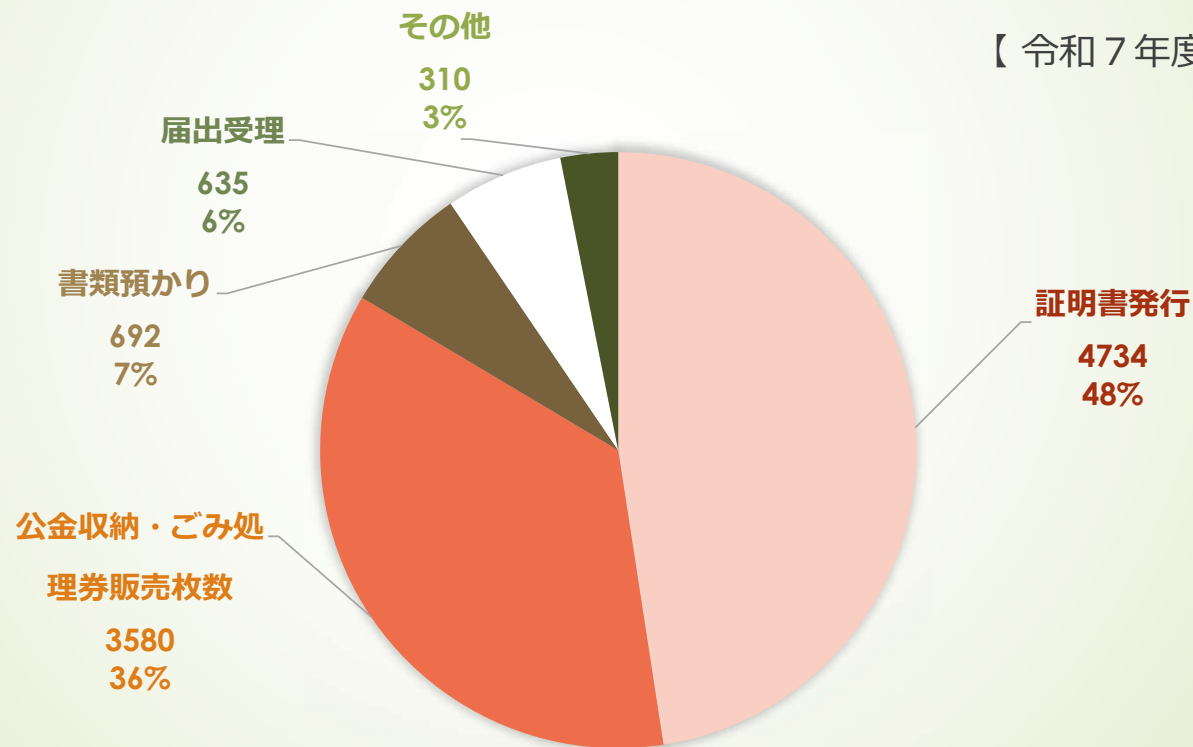
- 1 行財政改革の取組について（別紙）
- 2 これまでの経緯（令和元年度～）
- 3 サービスステーションの業務について
- 4 今後の活用案について

2. これまでの流れ（令和元年度～）

- 現在の機能を廃止し、他の施設へ転用を検討します。（令和元年度 公共施設保有量最適化方針）
- 現在の雲雀丘SSを単に廃止するのではなく、必要な行政サービスを再構築し、地域住民の皆様により活用いただけるような新しい形に転換できるよう、見直したいと考えています。（令和4年度 広聴カードNo.68回答）
- 雲雀丘地域の方々へのアンケートにより、雲雀丘SSスペースの今後の利活用について、防災関連や地域団体が使えるような機能をもつ施設がよい、との意見が多く挙がりました。（令和6年度 雲雀丘SSあり方検討についてのアンケート）
- 雲雀丘SSは廃止し、備蓄倉庫等防災機能や地域の交流スペースへの転用を提案します。ただし、転用案はコミュニティひばりを中心とした地域の方々と協議していきます。（令和7年11月・令和8年7月 コミュニティひばり運営委員会での市の説明）

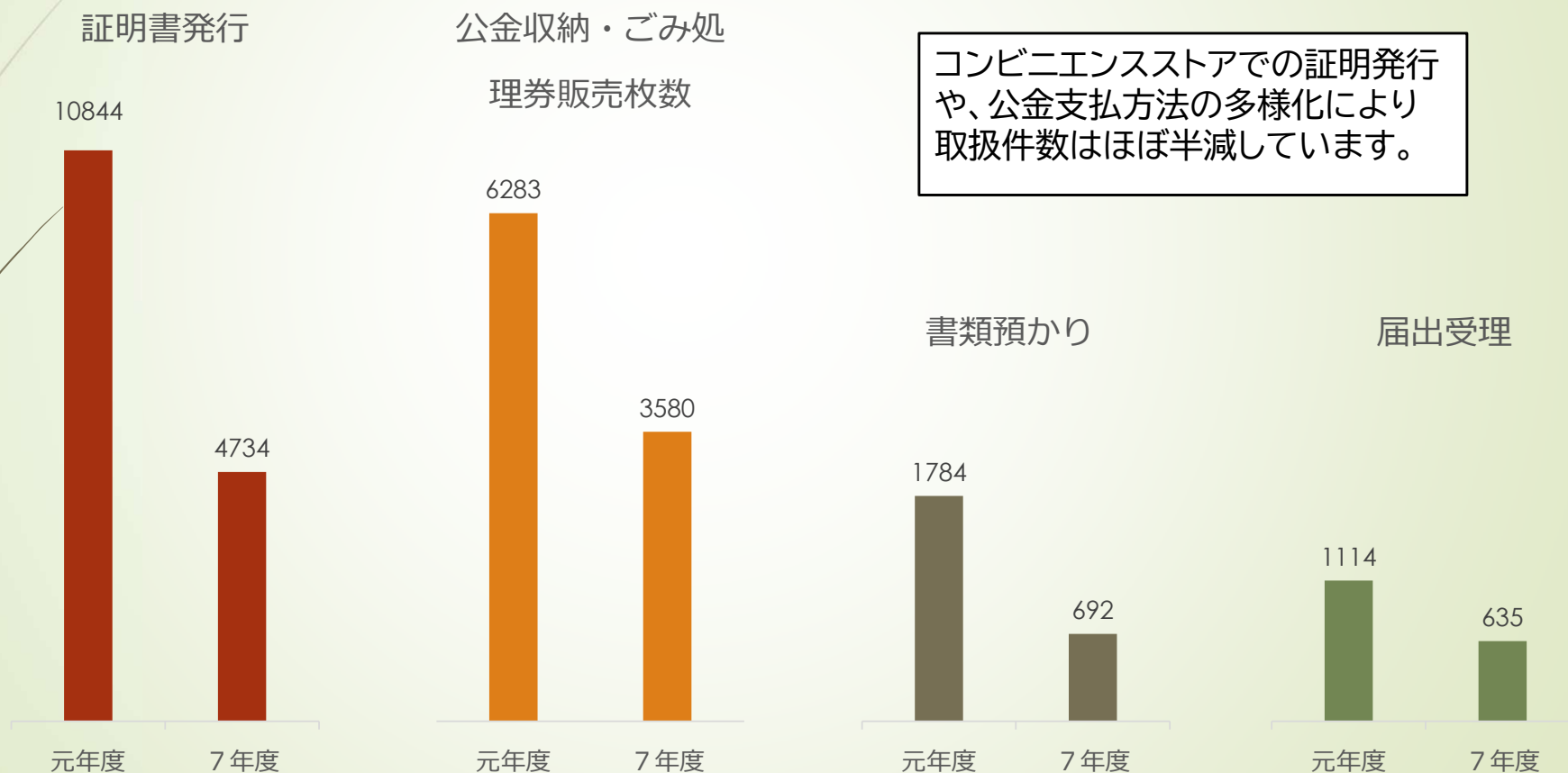
3. サービスステーションの業務について

➡ 雲雀丘SSではこんな業務をしています



3. サービスステーションの業務について

■ 雲雀丘SSにおける令和元年度からの取扱件数の推移



4. 今後の活用案について

4. 今後の活用案について（1階・SS部分）

●【雲雀丘倶楽部受付・事務スペース】

現在、建物の2階・3階をコミュニティひばり様に指定管理者として管理頂いています。全体の利便性が向上するよう、受付・事務スペースとして活用頂くよう調整していきます。



●【防災機能】

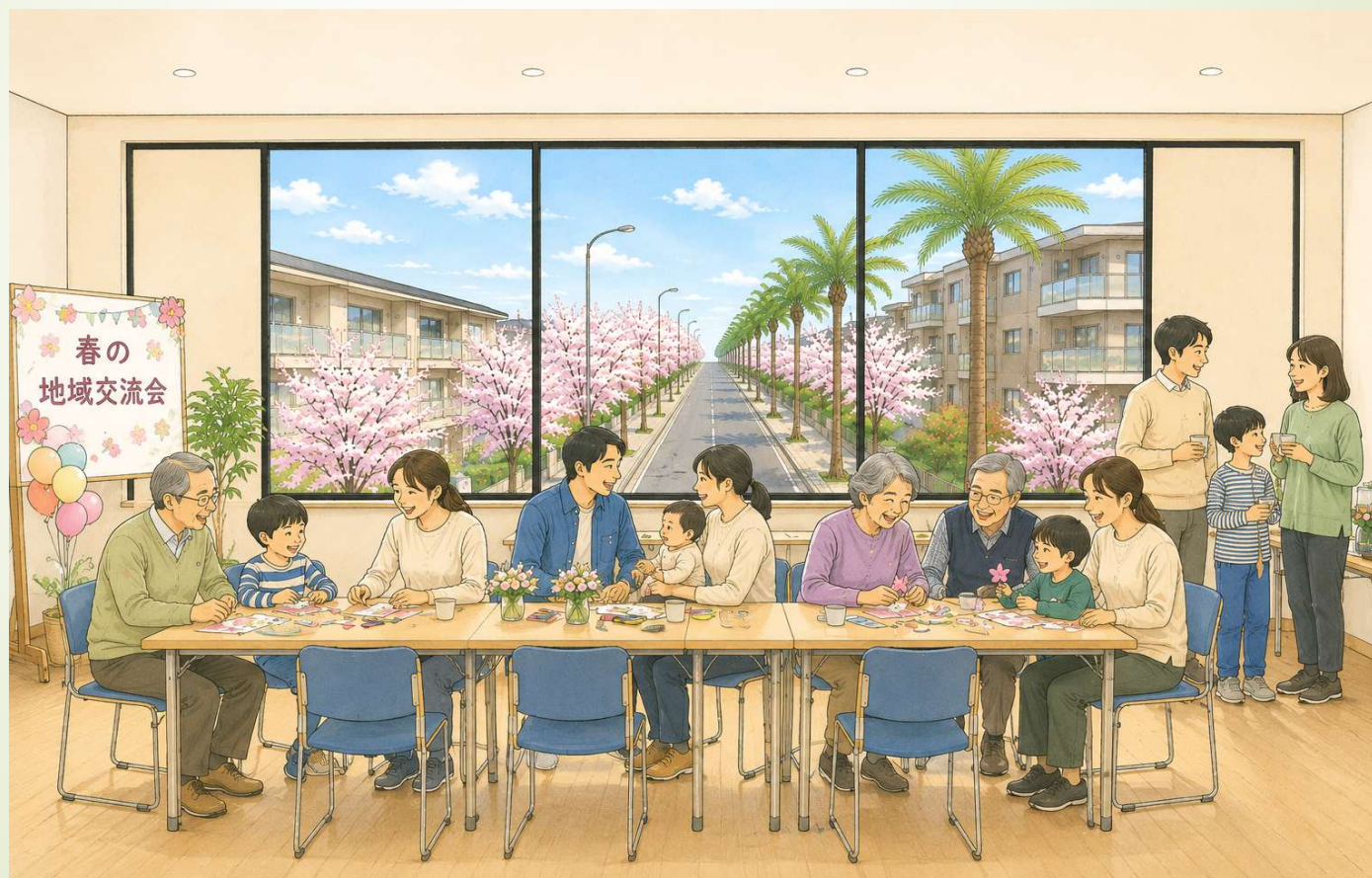
大規模な災害発生時に利用できる備蓄ケースやラック等を設置。

また有事の際は援助物資の保管スペースとして活用。



4. 今後の活用案について（2階部分）

今後、こういった活用をしていくか、地域の皆様とともに考えていきます。
（写真は一例です。）



以上で、説明は終了です。
ありがとうございました。

下記QRコードから、ご質問を10/16（金）まで入力頂けますので、ご利用ください。
回答については、コミュニティひばり様のホームページで公開をお願いしています。

